

新たなコミュニティ創生に向けて

Community Design Center

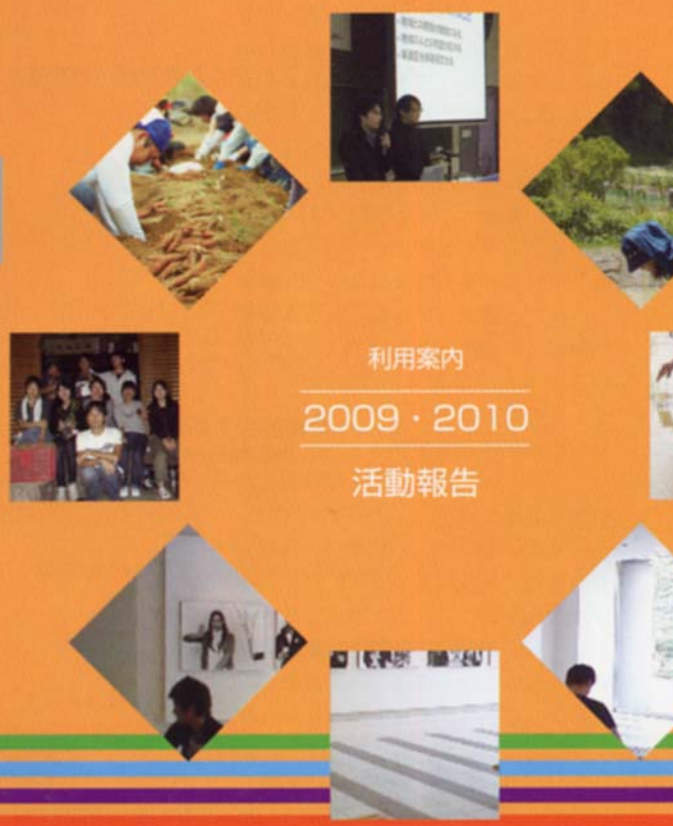
甲南大学コミュニティ・デザイン・センター



カフェ・パンセ




ギャラリー・パンセ



利用案内

2009・2010

活動報告

 甲南大学

コミュニティ・デザイン・センター (CDC)

〒658-8501 兵庫県神戸市東灘区岡本8-9-1 (10号館2階)

TEL 078-435-2276 FAX 078-435-2302

URL <http://www.konan-cdc.jp>

Mail k-cdc01@center.konan-u.ac.jp

地域連携による環境教育の展開

あいな里山公園と甲南大学キャンパスにおける環境ボランティア

文字部 人間科学科
取組担当者—— 谷口 文章 教授

● 私たちのゼミにおける地域連携による環境教育の展開に向けた活動について紹介します。

まず、甲南大学環境野外施設（神戸市西区 / 広野グラウンド）の田んぼにおいて、もち米作りをしています。この活動は広域副専攻科目の「環境教育の実践Ⅰ、Ⅱ（各半期）」の受講生や甲南三法人（甲南小学校、甲南中学校、甲南女子中学校）の児童、生徒と共に行いました。そして、私たちは、田植え、稲刈り、脱穀、収穫（もちつき大会）の作業の準備や指導を行いました。また、無農薬の有機農法であり、農薬や機械を使っていないため作業や手入れがとて大変でしたが、一年を通じた体験をすることで、いのちを育てることの大変さと、有り難さを学びました。

これらの作業において、地元の方たちと触れ合う機会が多くありました。もみまきや田植えなどは、地元の方と連携して一緒に行い、アドバイスを参考にしながら作業を行いました。

次に、学内での環境教育活動として、2010年12月15日（水）に「哲学思想基礎論」の授業において「環境啓発シンポジウム」を行いました。今回でこのシンポジウムは第10回を迎えました。これまでの10年間の積み重ねを踏まえた上で、今年度は、「あいさつとコミュニケーション」というテーマ



6月5日 環境教育野外施設 田植え



10月9日 稲刈り



10月23日 製粉

でシンポジウムを行ないました。そして、シンポジストには、大学学生部・管財部・大学生協同組合・清掃業者・守衛室・対馬造園店など諸機関の皆さまに協力していただき、シンポジウムの形で学内連携として、意見を交わしました。一般の学生にとって、あいさつとコミュニケーションを通じて、大学を普段から支えてくれている職員の方々の思いに改めて気づき、学生生活の向上のために環境マナーを高めていくための良い機会になりました。

そして、2010年10月2日には、「あいな里山公園における里山復元・自然観察」のために、広域副専攻科目「環境教育の実践Ⅱ」、教職科目「総合演習①②」において、神戸市北区山田町藍那に位置するあいな里山公園（国交省国営公園予定）を環境ボランティアとして訪れました。現地では、あいな里山公園でボランティア活動をされている三宅真也氏によるフィールドでの実習が行われました。約40名の大学受講生、高大連携の県立尼崎北高校の生徒約10名が参加しました。授業では、あいな里山公園の広大な土地を散策し、普段の生活では見ることのできない様々な植物と生態系について三宅真也氏から詳しく説明がありました。植物を眺める

だけではなく、実際に実を食し、実の甘さや苦さを味わうなどして、普段は体験できないあいな里山公園の自然環境に触れることができました。



10月2日 あいな里山公園でのフィールドワーク